



日本女性会議 2025 檀原

大会宣言

私たちは今、約1300年前に日本の礎が築かれ、歴史と文化が息づく
ここ 日本国はじまりの地 檀原 に集い「多様性を認め合い、誰もが尊重
される社会の実現」という未来への希望を胸に「日本女性会議2025檀原」
を開催いたしました。

2025年は、1975年の国際婦人年から50年、1995年の北京女性会議
から30年、そして本大会は日本女性会議の歩みを継ぐ 第40回目の節目を
迎えました。

本大会では、年齢、性別、国籍、障がいの有無、性的指向、性自認、
価値観など、あらゆる多様性を尊重し、誰もが諦めることなく、自分
らしく輝ける社会をめざして、活発な議論を交わしました。

私たちは、ジェンダーギャップの背景にある構造的課題を可視化し、
その解消に向けて、組織や個人が一人ひとり「自分らしい在り方」を
追求しながら行動を重ね、次世代に繋げていくことをここに誓います。

持続可能な社会を実現するためには、女性が能力を最大限に発揮でき、
あらゆる分野で参画・活躍できる環境を整えることが不可欠です。

同時に、男性も従来の性別役割分担に縛られず、育児や介護、地域活動
に積極的に参画し、柔軟な働き方や多様な生き方を選択できる社会を
築いていきます。

本大会で繋がった 市民・団体・企業・行政が連携し、それぞれの役割を
担いながら協働し、社会課題の解決に 取り組み、より良い未来を共創して
いきます。

私たちは、ここ檀原から 新たな歴史を創り上げ、力強く未来へ向かって
歩み出すことを大会宣言といたします。

2025年10月4日
日本女性会議2025檀原